ロボット介護機器開発等推進事業





課題名:ロボット介護機器普及啓発のための環境整備・エコシステム構築

代表機関/代表者:PwCコンサルティング合同会社/三治 信一朗

研究期間:令和3年9月~令和7年3月

研究開発目的

ロボット介護機器産業の振興に貢献する「エビデンスの積み上げ」「ベストプラクティスの創出・共有」「安全や効果に関する啓発」「エコシステム形成」に向けた活動を行う。持続的な発展サイクル実現のための人材育成や環境整備に資する取り組みと好事例の創出と発信を行う。ロボット介護機器の普及促進に向けて、活発かつ効果的な情報発信と、開発ガイドブック・安全ハンドブック等の活用によって開発企業が製品安全と運用安全について統合的な理解を深めるためセミナー・イベント等を開催する。

取り組み

- ●「介護ロボットポータルサイト」の運営、活発かつ効果的な情報発信とコンテン ッ作成
- セミナー・イベントの継続的な開催(製品安全・運用安全普及、ベストプラクティス普及等)
- 相談窓口の設置による専門家からのアドバイス提供

<u>成果</u>

- セミナー開催 (実績 13回、 予定 1回)
- ●展示会・イベント開催(実績 5回、予定 2回)

今後の展開

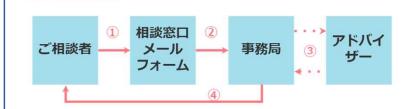
- ●「介護ロボットポータルサイト」の英語サイトの公開、海外からのアクセス増加 の取り組み
- ●ロボット介護機器の普及のために開発事業者が参考にできるよう、開発事業者の取り組みやビジネスモデルの事例集の作成・公開
- ●「現場課題解決型・共創型」という新しい機器開発の在り方に焦点をあて、 実際の取り組みから得られた成功、反省点などの気づきを纏めたポイント集の 作成・公開

ポータルサイトの運営・情報発信



『介護ロボットポータルサイト』 https://robotcare.jp/jp/home/index

ーーー 相談窓口の設置・運営



- ①ポータルサイトの相談フォームにアクセス
- ②ご相談内容の受付
- ③必要に応じてアドバイザーに相談内容を転送
- ④ご相談の回答を事務局よりメールで返信